



昨年度設置した松田小学校付近のカメラ

# 通学路に防犯カメラの設置を！



質問者  
田代 実 議員

松田町第5次総合計画「防犯対策」の取り組みにあるように、自主防犯団体（防災ボランティア）の活動をよく目にし、頭の下がる思いです。加えて、犯罪抑制のための防犯カメラの設置も重要と考えますので、次のことについてお伺いします。

- (1) 防犯カメラの設置状況と、通学路への設置計画について
- (2) 新松田駅を起点とするタクシー会社に対し、ドライブレコーダーの設置（更新）支援をすることについて
- (3) 第5次総合計画は今年度で完了するので、31年度以降の新たな総合計画の基本目標指標として、防犯カメラやドライブレコーダーに関する数値を位置づけることについて

## 計画的に防犯カメラを設置していく

回答（町長）



(1) 防犯カメラは、事件を未然に防ぐ抑止力向上

SDGsは、「誰一人取り残さない」持続可能な世界の実現を目指すとし、2015年9月の国連サミットで採択され、国としても推進される中、全国的に展開する上で市町村の取り組みが必要不可欠であるとされています。

そこで、次の点についてお伺いします。

(1) SDGsの本町としての取り組みは。

(2) 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」は、東京オリンピックをきっかけに持続可能な社会の仕組みづくりをつくるとし、本町

## 将来に向けてのSDGs(エスディーズ)の推進について



質問者  
南雲 まさ子 議員

になるため現在は5台、30年度は2台の設置を予定している。31年度以降、自治会や関係団体の声を聞き通学路や公園、不審者情報発生場所などへ計画的に設置していく。

(2) タクシー会社に対するドライブレコーダーの設置補助は、防犯に特化したものでなく観光や見守り、福祉や災害時の対応

など包括的な協定を前提に協議を進めたい。

(3) 新たな総合計画の基本目標として、地域からの意見や要望を伺い、町全域について年度別の目標計画を策定していく。

また、ドライブレコーダーは町民や企業、団体に必要性を周知し普及を図っていく。

## 地方創生の推進にSDGsを

回答（町長）



でも取り組んでいます。もっと周知の工夫が必要と思われませんがお考えは。

(3) SDGsの目標に掲げられている「すべての人に健康と福祉を」にも合致する認知症の早期発見のための施策のお考えは。

(1) SDGsの理念や考えを新たな総合計画策定のものさしとしていく。

SDGsの持続可能な共通の目標は、町でも諸問題を解決し地方創生を推進するものと考えます。

(2) 本町も参加しているこのプロジェクトは、東京オリンピックのメダルを使用済小型家電から抽出される貴金属で製作す

SDGsとは、「サステナブル ディベロップメント ゴールズ」の略語で、持続可能な開発目標として、2015年9月、国連の持続可能な開発サミットで、2016年から2030年までを国際目標期間として、全会一致で採択されたもので、17の目標と169のターゲットを定めている。各自治体は、各種計画や戦略、方針の策定や改訂にSDGsの要素を反映し始めている。

るもので、また周知が充分ではない。お知らせや町ホームページに掲載する。また、回収ボックスの設置場所を分かり易くするため、のぼり旗を立てていく。

(3) 認知症早期発見のために、認知症サポーター養成講座の参加者を増やし、認知症の初期症状を感じる事の重要性を理解して頂く。また、サポート医と相談しながら認知症ケアパスを作成し、早期発見に役立てていく。